

福岡県での公道実験をサポートします

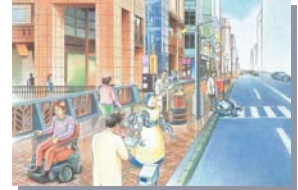
「ロボット開発・実証実験特区」では、規制の特例措置「ロボット公道実験円滑化事業」により、公道でのロボット実証実験を道路使用許可の対象として明確に位置付け、許可手続を円滑化することで、公道での実証実験実施に道を開きました。

平成16年2月、全国で初めて公道でのロボット実証実験を行って以来、活発に実験を行ってきましたが、その実績が認められ、平成18年1月特例措置「ロボット公道実験円滑化事業」が全国展開されました。

ロボット産業振興会議は、引き続き公道での実証実験をお手伝いします。

ロボット開発・実証実験特区

2003年1月 ロボット開発・実証実験特区構想の提案



特区構想イメージ

2003年11月28日 「ロボット開発・実証実験特区」認定
～公道でのロボット歩行実験等が可能に～



認定書授与式

2004年2月～ 「ロボット公道実験」実施 【北九州市・福岡市】



歩行支援ロボット走行実験



遠隔操作ロボットの買物実験



巡回警備ロボットの走行実験



遠隔操作ロボットの遠隔操作実験



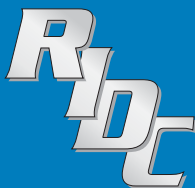
二足歩行ロボットの歩行実験



巡回警備ロボットの夜間走行実験

実施件数(平成18年1月末現在)	北九州市	福岡市
道路使用許可申請件数	8	14
実験実施回数	21	65

2006年1月23日 「ロボット公道実験円滑化事業」の全国展開



ロボット産業振興会議

福岡県・北九州市・福岡市